



「年の瀬に思い出すことば」

校 長 大森 富美雄

最近「年末」が長くなったようで、11月中にはもう街中にきらびやかなイルミネーションが飾られ始めています。ちょっと季節感がなくなってきたかな?とも思うのですが…。



毎年この時期になると、自分が幼い頃のことを思い出します。実家が食料品を扱う小売業を営んでいたので、商店街の年末セールが始まると、いつもあわただしい空気が家の中にあふれていました。バタバタしてはいたものの、年末の商店街の雰囲気は大好きでした。どの店のおじさんもおばさんも生き生きしていたからです。

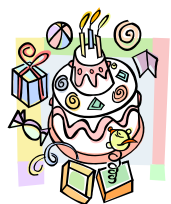


さて、商売をしていると景気の良いときばかりではありません。近所に大型スーパーが開店したとき、お客さんはこぞってそちらに流れてしまいました。そのとき、父は、原価を割るような価格で品物を売り、お得意様を呼び戻していました。「損して得取れだよ。」と、父はよく言っていましたが、当時の私には、何を言っているのかまったくわかりませんでした。また、この時期に、毎晩店を閉めながら父が繰り返した言葉、「あきない、あきない」も、何のことだか、ちんぷんかんぷんでした。

今でも、この二つの言葉の意味を本当に理解しているのか、と問われれば、実のところ、よくわかりません。でも、社会に出て働いてみると、一見、損をしているような取り組みでも、誠意をもって続けたことには、あとで必ず協力してくれる人が現れました。

それから、「あきない、あきない」は、商売人の「商い」と「飽きない」を掛けた言葉で、商売をしていれば、何をやってもうまくいかない時期もあって、そんなときは、「捨てずあきらめず、じっとがまんしながら、仕事を続けることもたいせつ」ということなのでしょう。教師という仕事をしていた、それができずに失敗したことも何度かありました。

二つ橋の生徒も、卒業後に働き始めると、自分の思うようにいかない場面に何度かぶつかると思います。そんなとき、勇気づけられる言葉に出会えた人は幸せで、「もうちょっとがんばってみよう!」という気持ちになれるかもしれません。



今年も、もうすぐ年末年始の楽しい季節がやってきます。楽しむときは思い切り楽しんで、年明けの授業では年度の締めくくり(3年生は学校生活の締めくくり)の時期を、気を引き締めなおして迎えてほしいと思います。

※生徒のみなさんの中でこの文章を読んでもくれた人がいたら、難しい言葉や表現がたくさんあったと思います。特に下線のところは、自分で調べてみて、わからないところは先生に聞いてみてください。

二つ橋スクールライフ



○ 1年生

1年生の就労体験実習は、本年度も相鉄線沿線の企業等をお願いしました。今年は、スーパー等販売店や保育園・介護施設、製造関係、ファミリーレストラン関係、区役所等 25 箇所の事業所でお世話になりました。そのほとんどが、昨年もお世話になった事業所です。実習から戻ってきた生徒たちは、それぞれの胸に成就感を持って帰ってきました。

「二つ橋の生徒さんは、元気であいさつがしっかりしていますね…来年もぜひ実習をうけますからね…」とありがたいお言葉をいただいた実習先もあります。先輩から引き継いだ実習先(資産)を後輩に引き継いでいく…という大切さも感じる実習でした。

○ 2年生

まだ、これから実習の生徒もいますが、多くの生徒が2週間の後期就労体験実習を終えました。

今回の実習では、前期就労体験実習及びその後の学校生活・学習等で身につけた知識を活かし、自分の力を十分に発揮できたと思います。日頃の努力の成果です。ご協力ありがとうございます。

次の実習は3年前期現場実習です。後期就労体験実習の振り返りをしっかり行い、今後の方向性を定めていきましょう。

学校生活では、年度当初「時間を守れない」などいくつかの問題点がありましたが、一人一人が自覚を持ち改善されてきました。これからも積極的に学校生活を送り、自己実現に向けて努力する2学年でありたいと思います。

○ 3年生

後期現場実習は数名を残してほぼ終了しました。就職を決める大切な実習ですが、今まで身につけた自分の良い所を十分に発揮できたようです。夏頃から3年では保護者参加の行事がたくさんありました。ケースワーカー面談、進路保護者会、求職登録、個別面談、実習面接、反省会等どれも大切な行事ですが、各諸機関、企業の方々のご都合もあり、タイトな時間設定の中で次々に行われました。保護者の皆さまにはお仕事の調整などをして、ご都合を合わせて下さったことに本当に感謝いたします。そのおかげで生徒達の実習も順調に実施できました。卒業までは、まだご協力いただく事柄がたくさんございますが、引き続きよろしくお願いいたします。

○ 保健室から

11月28日(木)に学校保健委員会をおこないました。保健安全委員会(生徒代表)、学校医、学校薬剤師、PTA、教職員が参加し、「ケガの予防」というテーマに沿って、発表と話し合いをしました。全校生におこなったアンケート結果や4月から9月までの来室状況から、どのようにケガを予防していくかを考えました。今回の発表は、2月の学習発表会でもおこない、全校生で考える機会にしたいと思っています。

○「横浜市立二つ橋高等特別支援学校Webサイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

